

令和6年7月18日

報道機関各社 御中

連絡先

担当課係 健康福祉総務課
電話番号 0598-31-1926
(内線) (4467)

1. 発表事項

- (1)ひきこもり相談窓口を「ひきこもり地域支援センター」とします。
- (2)ひきこもり地域支援センターの愛称を「そ・えーる」とします。

2. 目的

(1)ひきこもり地域支援センターについて

松阪市では、令和4年6月に健康福祉総務課内にひきこもり相談窓口を開設し、相談支援の対応のほか、当事者の居場所づくり、家族のつどい、よりよいサポーター養成事業等ひきこもり支援に必要な体制を整えてきました。

この度、支援ニーズの増加に伴い、相談支援の専門職員 1 名を増員し、併せて、ひきこもり支援窓口をより明確化し、充実した支援体制を図るため、「松阪市ひきこもり地域支援センター」に改め運営します。

(相談実績)

R4 年実績	件数
新規相談件数	64 件
延べ対応件数	316件
継続支援ケース数 (年度末時点)	33件



R5年実績	件数
新規相談件数	63件
延べ対応件数	634件
継続支援ケース数 (年度末時点)	72件

【ひきこもり地域支援センターの開設セレモニーの実施】

- ・日時:令和6年8月26日(月) 午前 11 時 45 分～
- ・場所:市役所1階 6-②の入り口

(2)愛称「そ・えーる」について

【愛称募集について】

ひきこもりは「特別なものではなく、誰にでも起こりうるもの」です。センター化を機に、ひきこもり支援窓口をより身近に感じていただき、多くの方に親しみを持っていただけるよう愛称を募集しました。

○募集経緯

①募集期間 令和6年6月7日～6月30日

②応募記載項目

愛称と愛称に込めた思い

③募集結果 9件(4名)

④審査の結果、「そ・えーる」に決定

愛称「そ・えーる」に込められた思い

「寄り添える」の意と「素(そのままのあなたを)+エール(応援します)」の意があります。

寄り添うことを基本姿勢とし、当事者の“素のまま”を受け入れ、見守り、差別や偏見なく、正しい理解を持って、寄り添えるような地域を目指していきたい、そんな意味が込められております。

⑤応募者の個人情報是非公表

※ひきこもり当事者の方や家族の方、そして、ひきこもり支援に関わる方からの想いを届けやすいように、公表しないルールとして募集しております。氏名等の公表は、抵抗感のある方もおられますので、公表は差し控えさせていただきます。

3. ひきこもり地域支援センター「そ・えーる」の相談窓口紹介（別紙添付）